



宮崎県立日南振徳高等学校

保健相談支援部

本校では、様々な感染症拡大防止やいじめ問題を防ぐための様々な取組を行っています。生徒の感染リスクを極力減らしながら、自他共に健康で、安全・安心な学校生活を送られるように教職員一丸となって取り組んでいますので、保護者の皆様や来訪者の方々におかれましても、以下の内容をご確認のうえ、ご協力をお願いいたします。

1 日常生活を営む上で、一人ひとり意識すること

1. マスクは外さないで！マスクを外すときは会話はやめて！

特に休み時間、昼食時は注意をすること

2. 新しい生活様式の実践を！

密集・密接・密閉を避ける

手洗い・手指消毒の徹底

3. 県外との往来は慎重に！

感染拡大地域等への不要不急の往来は自粛すること

外出の場合、当面は県内観光・平日旅行とすること

4. 会食の場合は「みやざきモデル」で！

5. 少しでも体調に異変がある場合は、すぐに身近な医療機関の受診を！

会食は『みやざきモデル』で！

- み** つつの密(密集・密接・密閉)を避けて
- や** めよう大声、静かなマスク会食を
- ざ** せきは間隔を空けて
- き** れいに手指消毒
- も** りつけは小皿で一人ひとり
- で** んわ連絡先をお店に告げて
- ル** ール、ガイドライン遵守のお店を利用しましょう



2 振徳クラスターを出さないために、校内ですべきこと

1. 手洗い・手指消毒の徹底

※手洗いは**40～60秒程度**かけて、**水と石けんで丁寧に洗う**

2. マスクは適切に着用すること（多数の人が集まるところで**マスクを外さない**）

※**不織布マスク**を適切に着用することが感染防止には有効と言われている

3. 授業が終わるたびに**換気**をおこなう

4. 飲食をする場合は**会話を避ける**

3 宮崎県コロナウイルス感染症対策特設サイトより

日常生活での基本的感染対策



- ・まめに手洗い、手指消毒
- ・咳エチケットの徹底（外出はマスク着用）
- ・人との間隔はできるだけ2m（最低1m）
- ・「3密」を避ける
- ・会話をするときには、可能な限り対面を避ける
- ・感染が流行している地域の往来は避けて
- ・口腔ケアで感染予防
- ・毎朝、体温測定
- ・発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



学校生活における新型コロナウイルス感染症対策として

*以下のことを確認し、行動しましょう

1. 登校前

- 就寝前までに発熱（微熱を含む）、鼻水、咳、倦怠感、味覚・臭覚異常などの症状や体調不良を感じた場合、次の日は自宅待機をする。
- 朝、起きたら必ず、体温を測る。

2. 通学时

- 通学時は、必ずマスクを着用する。
※徒歩や自転車乗用中、スクールバスや公共交通機関乗車中
- 徒歩や自転車通学途中で息苦しさを感じた場合は、マスクを外して休憩と水分補給を行う。その際、しゃべらない。

3. 登校後

- 教室の入室の際は、必ず手指消毒を行う。

4. 授業時

- 必ず、マスクを着用する。
※鼻マスク、あごマスク厳禁
- 対面に座ることは出来るだけ避け、人と人の距離を十分に空ける。（1m以上）
- 負荷のかかる作業や運動をする場合、熱中症予防のため、周囲との人との十分な距離（2m以上）を取った上で、適宜マスクを外す。また、休憩と水分補給を行う。
※マスクを外す場合はしゃべらない

5. 休み時間

- 教室等の入退室の際は、必ず手指消毒を行う。
- 教室の換気は保健委員の呼びかけで休み時間ごとに行う。
※移動教室やトイレの際も必ずマスクを着用する

6. 昼休み時間

- 食事のためにマスクを外す場合は、自分の席で黒板の方を向いて食べる。
※会話をする場合は、食事後にマスクを着用して行う

7. 部活動

- 開始前に顧問の指示のもと、検温・手指消毒・うがいを行う。
- 顧問および生徒は、原則、マスクを着用する
- 部室の着替え利用は少人数での更衣とする。
- 活動中は大きな発声をひかえる。
- 終了後は使用器具等の消毒を行う。